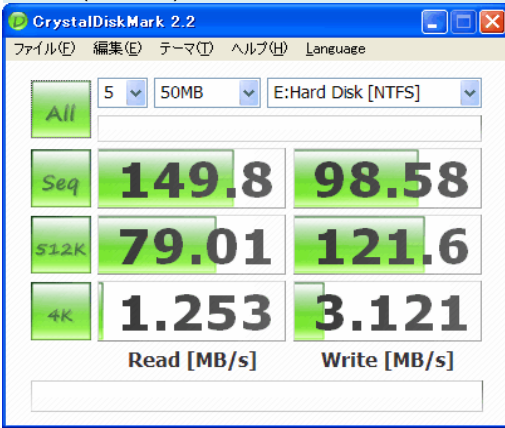
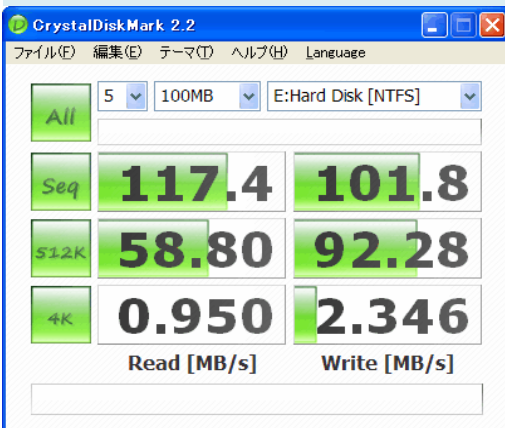


WD Caviar Blackシリーズ 7200rpm 1TB [Buffer : 32MB] Serial ATAII/300 3.5インチHDD
 1TB 1パーティション

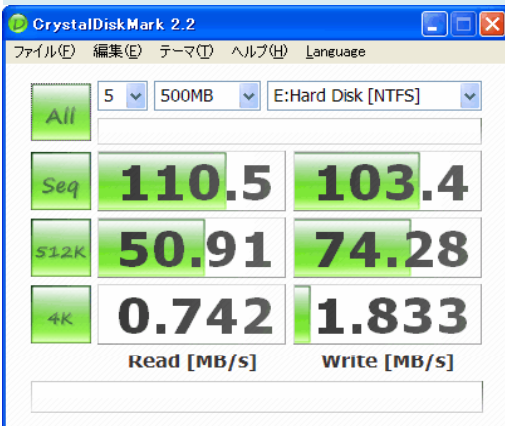
SATA (Internal)



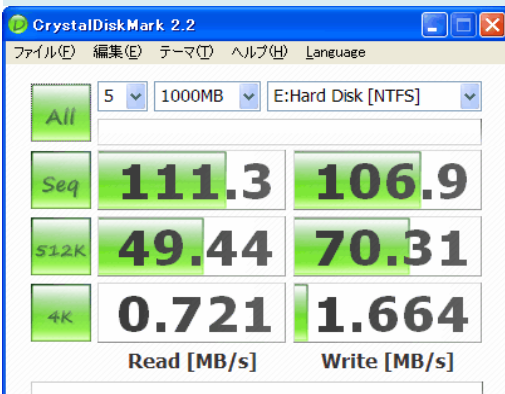
50MB



100MB

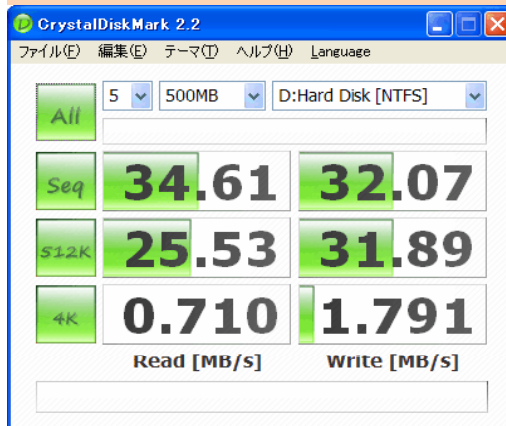
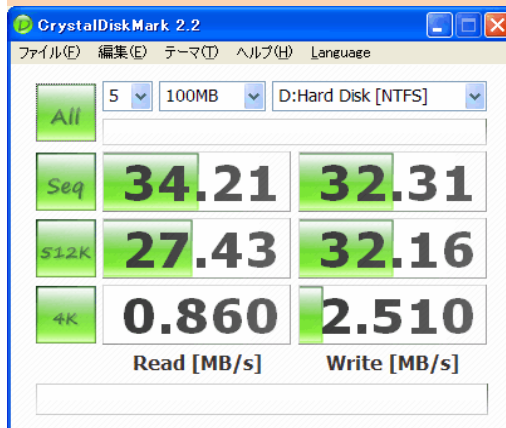
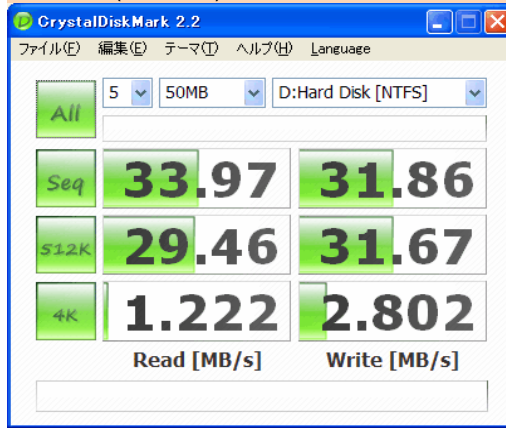


500MB



1000MB

USB 2.0 (External)

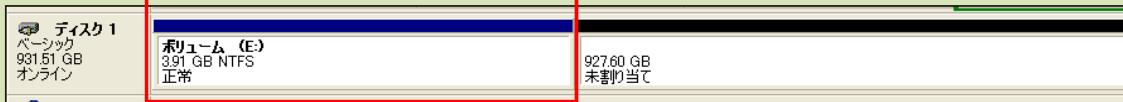


省略

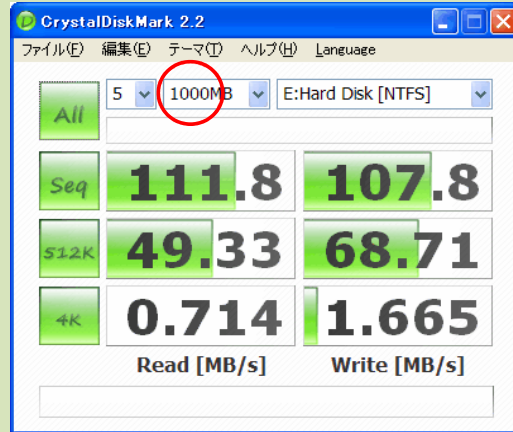
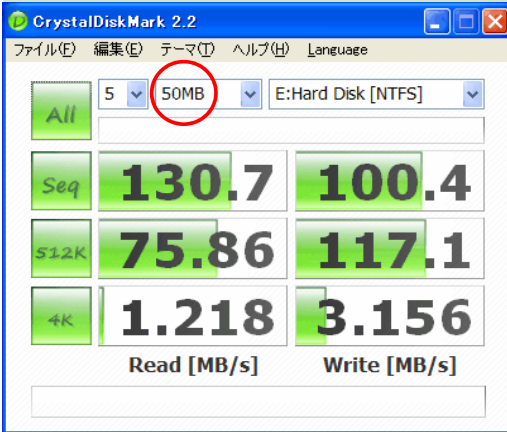
考察※ 50<100<500<1000 のどこかで頭打ちになったあたりが現実的なスペックだろうか？

おまけ

先頭の4GBのみフォーマット

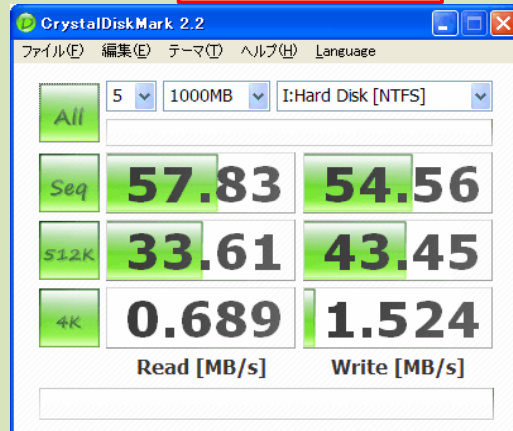
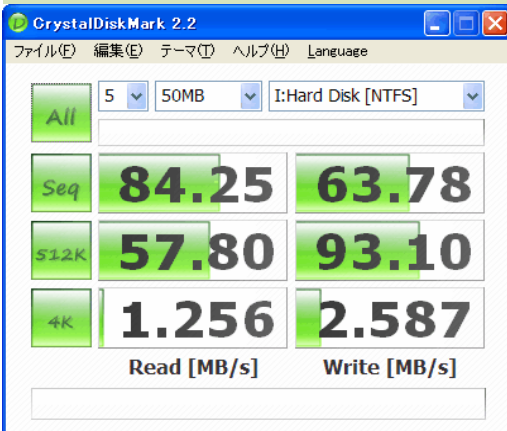
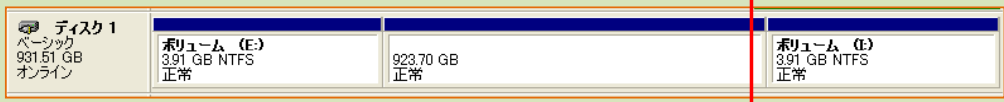


ランダムが速くなるかも・・・と期待しましたが
1TB 1パーティションとほぼ同じ結果になりました。



・・・本当に先頭領域のベンチマークなのか？

と言うわけで、反対側にもパーティションを作成。



末尾はやっぱり、性能が落ちますね。

・・・ご覧のとおり、やはり先頭は先頭、末尾は末尾という結果でした。